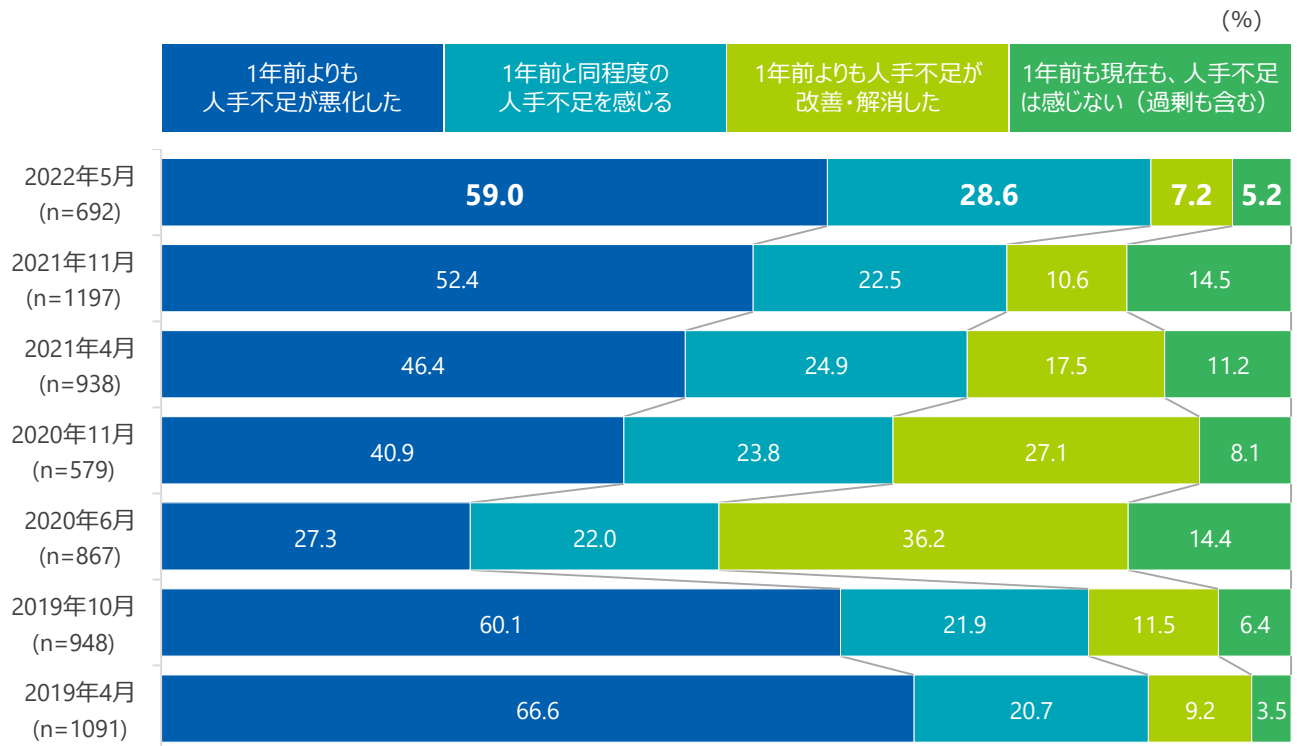


ジョブズコミュニティレポート 2022年6月号

「1年前よりも人手不足が悪化」6割、コロナ前の水準に — 飲食業と医療・福祉関連業での人手不足感が強まる —

Q ▶ 1年前に比べて人手不足を感じますか？



3年ぶりの行動制限のないゴールデンウィークなど、街中や行楽地に人が戻りつつある中で、人手不足感の変化について経営者や採用担当者に調査しました。

「1年前よりも人手不足が悪化した」と答えた企業は59.0%となり、コロナウイルスの影響で人手不足感が弱まった2020年6月を底に、その後、一貫して増加しています。また、「1年前と同程度の人手不足を感じる」をあわせると87.6%と、おおよそ3年前前2019年4月の87.3%に並びました。また、有効求人倍率（※）は2022年4月は1.23倍と、2019年4月の1.62倍には届きませんが、昨年同月から0.14ポイント増、対前月比でも4か月連続上昇しており、企業の採用意欲の高まりが見て取れます。

業種別では、飲食業と医療・福祉関連業で「1年前よりも人手不足が悪化した」が2021年4月比で20ポイント以上増加し、人手不足のひっ迫を確認できます。また、「1年前よりも人手不足が悪化した」と「1年前と同程度の人手不足を感じる」の合計が、全業種で80%を上回りました。サービス業と小売業、運輸業では同割合が20ポイント以上増加しましたが、とりわけ運輸業は31.6ポイント増で、人手不足の解消が進んでいないことが分かります。コロナウイルスの影響で減少した業務量が一転して増加したことで人手が必要になったことや、他業種での採用活動の活発化などが理由として考えられます。

地域別では、北陸・甲信越と九州・沖縄で「1年前よりも人手不足が悪化した」が20ポイント以上増加した一方で、東海では3.3ポイントの微増にとどまったほか、北海道・東北は3.2ポイントの減少に転じています。

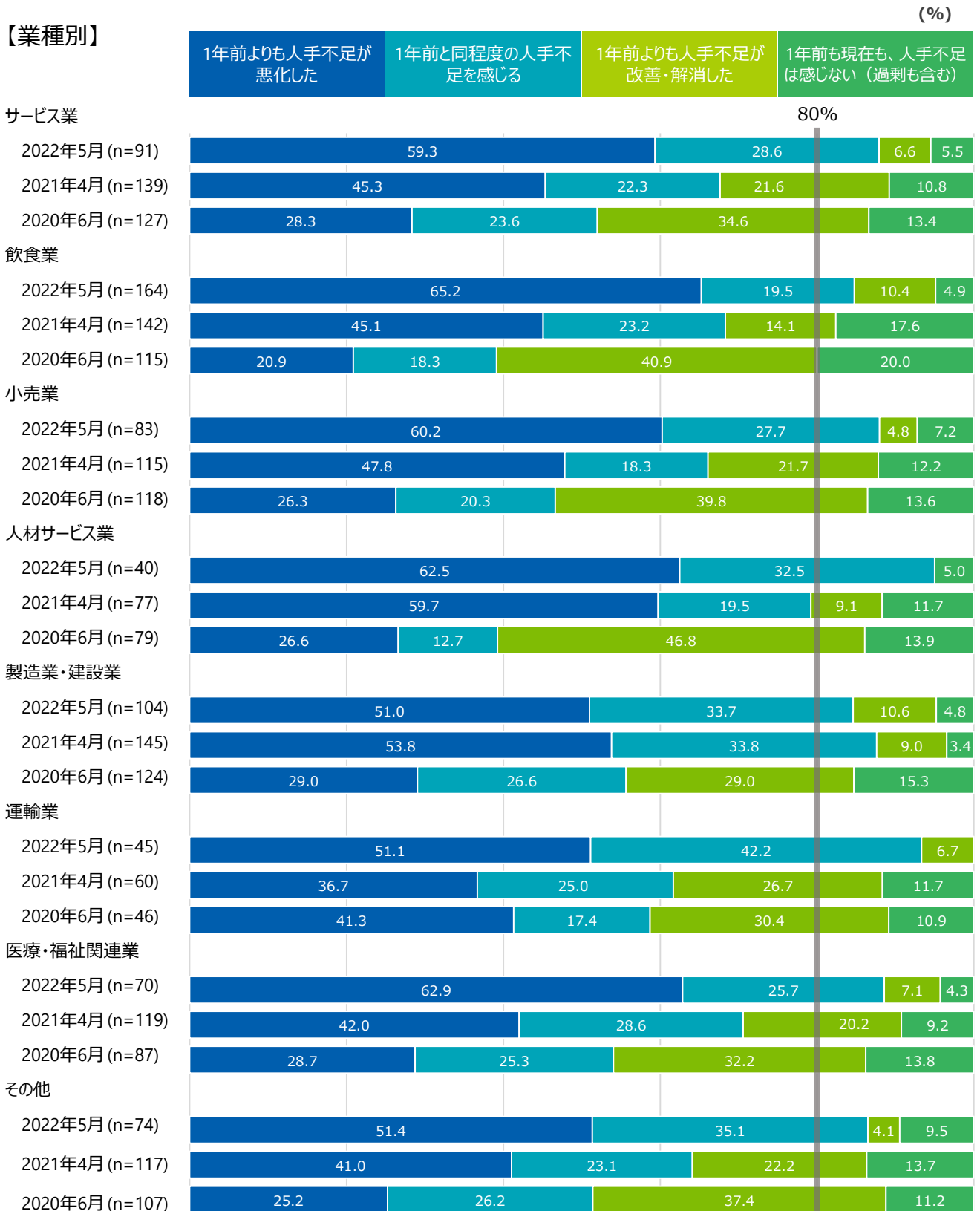
※季節調整値

- アンケート実施期間：
2022年5月20日～5月26日
- 有効回答数：692人
- 対象：弊社メールマガジン会員

- 本レポートに関するお問い合わせ先
株式会社リクルート ジョブズリサーチセンター jbrc@r.recruit.co.jp
- その他のアンケート結果はこちらから
リクルート 求人広告ネット 人材インフォ
<https://www.jinzai-info.net/enquete/results/>

Q ▶ 1年前に比べて人手不足を感じますか？

**業種別 ▶ 飲食業と医療・福祉関連業で「1年前よりも人手不足が悪化」が20ポイント以上増加
運輸業では人手不足の解消が進まない状況**



Q ▶ 1年前に比べて人手不足を感じますか？

地域別 ▶ 北陸・甲信越と九州・沖縄は、「1年前よりも人手不足が悪化した」企業が2021年4月から20ポイント以上増加し、約7割という結果に。

